

デンマーク
カール賞 2021
最優秀作曲家賞

デンマーク・ミュージック・
アワード 2020 伝統音楽部門
「最優秀アルバム賞」「最優秀作曲家賞」
「最優秀楽曲賞」

デンマーク・ミュージック・
アワード 2015 伝統音楽部門
「最優秀アルバム賞」「最優秀作曲家賞」

デンマーク・ミュージック・
アワード2013 伝統音楽部門
「最優秀アルバム賞」「最優秀新人賞」
「最優秀アーティスト賞」

2013年
デンマーク王室より与えられる
「ライジング・スター賞」受賞

ドリーマーズ サーカス



Dreamers' Circus
来日公演2024・文翔館

北欧伝統音楽の温もりと、クラシック音楽の知性を絶妙にブレンドした極上のアンサンブル。
超一流のアーティスト3人による北欧・デンマーク伝統音楽最高のトリオが来日！



Program (演奏予定曲)

- ♪ A Room in Paris
ア・ルーム・イン・パリ
- ♪ Kitchen Stories
キッチン・ストーリーズ
- ♪ Prelude to the Sun'
(Bach in Folk Style)
プレリュード・トゥ・ザ・サン
(バッハ・イン・フォーク・スタイル)
- ♪ The World Was Waiting
待ち焦がれた世界
- ♪ Waltz For Miyazaki
宮崎駿さんに捧げるワルツ
- ♪ North Of Trondheim
ノース・オブ・トロンハイム ほか



令和6年

10月24日(木)

18:00開場 / 18:30開演

山形県郷土館「文翔館」
議場ホール

入場料(全席自由)

8月26日(月)チケット発売

一般【前売券】4,000円 / 当日券 4,500円

高校生以下【前売券】1,900円 / 当日券 2,200円

当日券は残席がある場合のみ販売します。

未就学児のご入場はご遠慮ください。予約制臨時託児所をご利用ください。(無料 / 要予約 / 一歳以上の未就学児対象)
【託児所申込締切】10月16日(水)

チケット取扱

文翔館・辻楽器店・富岡本店・八文字屋本店POOL・

ローソンチケット【Lコード:21895】・チケットぴあ【Pコード:275-255】・e+

主催:公益財団法人山形県生涯学習文化財団

お問い合わせ/文翔館 TEL 023-635-5500

招聘:ブランクトン

後援:デンマーク王国大使館



ROYAL DANISH EMBASSY
Tokyo

Artist: Dreamers' Circus

Date: Thursday, October 24th, 2024 Time: Open 18:00 / Start 18:30 Venue: Assembly hall of Bunshokan

Contact: 3-4-51 Hatago-machi, Yamagata-shi 023-635-5500 Day care center: Free / Reservation required

※本公演の開催について変更が生じる場合には、文翔館HPに掲載いたします。また、開催変更の場合を除き、いかなる場合もチケットの払い戻しは行いません。



文翔館HPはこちら

北欧／デンマーク伝統音楽の頂点に立つ最高のスーパー・トリオ。文翔館に初登場！

ドリーマーズ・サーカス Dreamers' Circus



© Kristoffer Juel Poulsen

Nikolaj Busk
piano & accordion

Rune Tonsgaard Sørensen
Violin

Ale Carr: cittern

プロフィール

メンバー 3人とも、音楽家として数々のプロジェクトで活躍し、多数の音楽賞を受賞、北欧を代表するトップの音楽家。そんな3人が2009年にコペンハーゲンで開催されたフェスティバルの後のバーで出会い、ジャム・セッションを行ったのがきっかけで結成される。その6ヶ月後、彼らはデンマークのロイヤル・アカデミー・ホールで行われたコペンハーゲン・フィルハーモニー管弦楽団とのコンサートに出演し、観客の度肝を抜いた。2010年にスウェーデン伝統音楽のバンド「ヴェーセン」のロジャー・タロスがプロデュースしたEPでデビュー、2013年にドリーマーズ・サーカスの1stアルバム「リトル・シンフォニー」を発表。デンマーク・ミュージック・アワード(以下:DMA)の主要3部門を受賞し、瞬く間にトップに躍り出る。以降もアルバムを発表する度に音楽賞を受賞し、北欧伝統音楽の最高峰バンドとしての地位を揺るぎないものにした。2016、2017、2019、2022年に来日公演を行い、2022年の東京公演では光田康典と共演。彼らが参加したゲーム『CHRONO CROSS : THE RADICAL DREAMERS EDITION』サウンドトラック(作曲:光田康典)が大きな話題となった。スタジオジブリの宮崎駿氏とも親交があり、4作目のアルバム「ブルー・ホワイト・ゴールド」の中では「ワルツ・フォー・ミヤザキ」という楽曲を氏に捧げている。

受賞歴

デンマーク・フォーク・ミュージック・アワード2013
「最優秀アルバム賞」「最優秀アーティスト賞」「最優秀新人賞」
デンマーク・フォーク・ミュージック・アワード2015「最優秀アルバム賞」「最優秀作曲者賞」
デンマーク・ミュージック・アワード2020「最優秀アルバム賞」「最優秀作曲者賞」「最優秀楽曲賞」
デンマークのカルル賞 2021「最優秀作曲者賞」受賞
デンマーク国営ラジオ「P2・アーティスト・2023」受賞(非クラシック系では初の受賞)

メンバー 3人とも、北欧を代表する超一流音楽家



ルネ・トンスゴー・ソレンセン：ヴァイオリン

1983年コペンハーゲン郊外のロスキレ生まれ。コペンハーゲン・フィルハーモニー管弦楽団のコンサートマスター、デンマーク弦楽四重奏団(2018年来日、第61回グラミー賞ノミネート)の1stヴァイオリンでも活躍するヴァルトウオーゾー・ヴァイオリニスト。ドリーマーズ・サーカス(以下:DC)では、卓越した技術で美しいヴァイオリンの音色を奏でる。伝統音楽を愛する家庭に育ち、デンマーク王立音楽アカデミーでクラシック音楽も学ぶ。2008年カール・ニールセン国際コンクールで特別賞受賞、デンマーク王室・皇太子夫妻の「ライジング・スター賞」受賞、他多数の音楽賞受賞。デンマークで最も有名なヴァイオリン・ソリストと言われる。



アレ・カー：シタール

1989年スウェーデン南部のスコネ生まれ。シタールをはじめ、マンドラ、マンドリン、ギター、フィドルなどを弾く北欧伝統音楽を代表する撥弦楽器奏者であり、作曲家。DCでは、シタールでリズムを刻みアンサンブルの屋台骨を支える。ストックホルムの王立音楽大学で音楽を学ぶ。18歳でヴァイオリンの「リクスベルマン」(スウェーデン国家が公式に与える、熟練した伝統音楽家の称号)となる。デンマークの重要バンド「バスコ」、フィンランドのフィドラー「エスコ・ヤルヴェラ」とのデュオなど、多数のプロジェクトで活躍。DMAを10回以上受賞とノミネート。



ニコライ・ブスク：ピアノ、アコーディオン

1982年生まれ。デンマークの伝統歌やルイ・アームストロングやビートルズを聴いて育つ。コペンハーゲンのリトミック・アカデミーで学ぶ。作曲家として引っ張りだこであり、コペンハーゲン・フィルハーモニー管弦楽団、多数のアンサンブル、合唱団、劇場公演のための曲を書いている。デンマークで人気の伝統音楽バンド「トリオ・ミオ」、ジャズ&伝統音楽家「ビルケ・ファルグレン」とのデュオ、ジャズ&ボサノヴァのグループ「ブルー・ライフ」、スコットランドのフィドラー「ハル・パーフィット・マレー」とのデュオなど、多数のプロジェクトでも活躍し、デンマーク音楽で重要音楽家として認知されている。DMAを13回以上受賞。

国指定重要文化財 山形県旧県庁舎および県会議事堂

山形県郷土館「文翔館」

「文翔館」は創建から100年を超える歴史を持つ、山形県旧県庁舎および県会議事堂です。大正初期の煉瓦造公共建築として数少ない遺構で意匠的にもすぐれ、県庁舎と議事堂及びそれらを繋ぐ渡り廊下が一括となって保存されていることなどから、国の重要文化財に指定されました。また、文翔館のシンボルともいえる時計塔は、日本で現在稼働しているものなかでは二番目に古く、五日に一度分銅を巻き上げることで時を刻み続けています。現在は、貴重な文化財として建物の保存・公開のほか、郷土についての常設展示コーナーを設けるなど新たな機能を備え、さらにはギャラリー、会議室、ホールの貸出を行うなど、多目的な文化施設として県民へ文化活動の場を提供しています。

旧県会議事堂(議場ホール)について

旧県会議事堂は煉瓦造二階建てで、当初から公会堂として広く市民にも利用できるよう建設されたため、議員席も固定席ではなく、県議会がない時は演奏会や講演会などに使用されてきました。1986(昭和61)年からの保存復原工事では、かまぼこ型のヴォールト天井や左右の列柱、リノリウムの床、壁紙などが復原され、往時の華やかな雰囲気が蘇りました。現在では、県の公式行事やコンサート、結婚式など様々な場面で県民の皆様にお楽しみいただいています。

- 1877(明治10)年 山形県庁舎が完成
- 1883(明治16)年 山形県会議事堂が完成
- 1911(明治44)年 山形市北大火により両棟が焼失
- 1916(大正5)年 両棟が同地に再建(のちの「文翔館」)
- 1984(昭和59)年 国の重要文化財に指定
- 1986(昭和61)年 保存復原工事が開始
- 1995(平成7)年 山形県郷土館(愛称:文翔館)として開館
- 2016(平成28)年 創建100周年を迎える



～ご来場之际しご注意とお願い～

- 館内の飲食、敷地内での喫煙はご遠慮ください。
- 床材保護のため、傷が付きやすいお履物(ピンヒールやスパイク、下駄など)での入場はご遠慮ください。また、傘など床が濡れてしまう物のお持込はご遠慮ください。
- 床が平面のため、お席によっては舞台が見づらい場合がございます。何卒ご了承ください。
- ロビーやホワイエのような待合スペースがないため、開場時間までは旧県会議事堂(議場ホール)内への入館をお断りいたします。外には雨風を凌げる場所がございますので、十分な防寒・暑さ対策のうえご来館ください。開館時間(9:00～16:30)中は旧県庁舎内をご見学いただけます。

■アクセス

山形駅よりベニちゃんバス中心市街地行き 市役所南口下車徒歩5分
駐車場は文翔館の北側にご覧いただけます。(無料・約40台)
※満車の場合は近隣の有料駐車場をご利用ください。
(割引サービスはございません)

山形県郷土館



〒990-0047 山形県山形市旅籠町3丁目4番51号
指定管理者:公益財団法人山形県生涯学習文化財団
TEL 023-635-5500 FAX 023-635-5501
URL <https://www.gakushubunka.jp/bunsyokan/>

